

私達は、東日本大震災の復興と沖縄ドクターヘリを応援します 愛知沖縄県人会連合会一同

第十七回あいち沖縄まつり 毛遊び 十月十一日 開催

来る10月11日(日)に、愛知沖縄県人会連合会主催で十七年目を迎えた、恒例の「あいち沖縄まつり 毛遊び」が名古屋港カーデーン埠頭(旧)の広場にて開催されます。

多くの沖縄出身者や沖縄を愛する方々が赤ちゃんからおじい、おばーまで集い、交流が生まれ、笑顔が生まれるお祭りを目指します。皆様が持っている沖縄の肝心(ちむぐくる)「ゆいまーるの心」人を想いやる心で今年も心暖まる祭りに行きましょう。

琉球芸能は、島唄、琉舞、エイサーなど、沖縄屋台は、物産をはじめ、沖縄そば、天ぷらなど楽しんでください。そして祭りの運営資金になる、沖縄ドリンク、オリオンビール、泡盛などぜひとも、たくさん飲んで頂き祭りを支え盛り上げてください。

皆様方のお越しを「楽しい沖縄空間を創りながら、心よりお待ちしております。



作 小林由宣

新琉歌百首 15

いかな世の中ぬ

変わり果ていとん

産し親ぬ 恩じ

忘ていなゆみ

【作者】東筋 みずえ 【歌意】どんなに世の中が変わっても、産んでくれた親の恩は忘れてはいけない。親がいたから今の自分がある。 勿論「下生にも恵まれ家族のおかげでコンソレと地道にやって来た」ことが、県から認められたと私は思います。皆さんの支え、励ましにも感謝。

左記記事の東筋秀盛氏の偉業に奥様のみずえさんからの祝いの琉歌です。

《第三五回 琉歌大賞募集》 琉歌の里 おんな恩納村)から、「親をテーマに琉歌の募集がありました。

大賞の方には賞状、記念品、リゾートホテル宿泊券が当たります。奮って御応募ください。

問(090) 6600-13000 http://www.onnaweek.jp

東海八重山古典民謡保存会 東筋秀盛氏 沖縄県無形文化財 保持者に認定

沖縄県教育庁は、六月三〇日、「八重山古典民謡」「八重山伝統舞踊の三〇名を県指定無形文化財保持者にそれぞれを追加認定し県広報に登録しました。

愛知沖縄県人会連合会に加盟する、東海八重山古典民謡保存会前支部長の東筋秀盛氏(六三歳)も沖縄県外からの三名と共に晴れて認定されました。

今年「県人会大運動会」「島くとうば島唄ライブ」開催 会員の皆様と楽しい会に

毛遊びの後、昨年は130名を集めて大BBQ大会を開催しましたが、今年は楽しい運動会を開催したいと考えています。詳細が決まりましたらお知らせ致します。赤ちゃんからお年寄りまで楽しめる競技を楽しく考えていますので是非、参加ください。

また、県人会からの委託で、愛知の沖縄に関する出来事、人物を調べている、愛知の沖縄調査会の本の出版費用の捻出の為に島くとうば島唄ライブを八月二八日(金)十九時から二十一時まで開催します。料金二千円、おつまみつき、ドリンクは別途(注文ください)。

芸能だけでなく、沖縄のありんくりん(あれこれ)を調査会代表でもあり、阪井芳貴名古屋市立大学教授に話して頂きます。

一回目の今回は、当日が、旧盆のワークイの日(当たる)ことから「ワークイ」についてお話を伺います。ぜひともお越しください。

問090-2648-1215 新城まで

イオン沖縄フェア & ゆいまーる交流会 開催

昨年に引き続き今年もイオン沖縄フェアが名古屋茶屋店を主会場に盛大に開催されました。今年はテレビCMも放送され、名古屋近郊のたくさんの方が開催を楽しみにしていたことと思います。このイベントは二〇一一年十二月に沖縄県とイオン(株)との包括的連携協定の締結に基づき、沖縄県産品の販路拡大・沖縄観光の振興などを目的に行われており、今年

そんな東筋さんを北名古屋市のヘーサー「三番街」と沖縄料理の「島唄」に訪ねてお話を伺いました。

開口一番、「肩の荷が重くなったさー」と冗談っぽく話していた東筋さんでしたが、その目は真剣そのもの、それだけこの県指定無形文化財保持者の認定には大きな意味があるのだと感しました。

「好きでやってきたけど、地道にやってきた甲斐があったね」と五五四〇周年を迎える集大成になったとしみじみと語ります。

ところが愛知県に来た理由を尋ねると「三線をやるために来た」と意外な言葉が返ってきました。

東筋さんは、故 大濱安伴先生に認められ、当時では異例の三〇歳で教師免許を取得しました、そのため様々なイベントで引っ張りだこになっていましたが、当然の事ながらやっかみが増えてきたそうです。

それに耐え切れずに沖縄を飛び出し、最初の三年間は三線から離れて理容の仕事に没頭。しかし、「仕事で疲れたり、嫌なことがあったときに三線を弾くと心が落ちつく、やっぱりやめられない」と思ってたそうです。



東筋 秀盛氏 (63歳) 沖縄料理 島唄にて

八重山の先輩でもある、浜盛重則さんらと出会い芸能活動を再開するとその想いは更に加速しました。

三線を始めた頃、目標としたのは、同じ黒島出身の先輩である前船太作さんでした。沖縄本島に住んでいた頃は「二人でテトラポットの上で深夜の時の時まで練習したさー」と懐かしみ、今でも私の目標の先輩であると語りま

は、五月二十二日(金)〜二十四日(日)の三日間にわたり、東海三県と長野県エリアで開催されました。

愛知沖縄県人会連合会も昨年からその主旨に賛同し、沖縄フェアのPRやイベント期間中の県人会加盟団体による芸能出演などの活動を行っています。

イベント初日(二十二日)から二十四日にかけては特設ステージにて沖縄の女性グループゆいゆいシスターズの皆さんの沖縄ミニライブやハルサエイカーズショー、ミス沖縄、泡盛の女王の二人による沖縄三択クイズ、沖縄旅行が当たる!抽選会もあり、今年も盛りだくさんの内容で賑わいました。

沖縄県人会からは與那覇本流鼓舞舞会、AK琉球民謡教室、比嘉幸子琉舞道場、琉球國祭り太鼓、東海八重山古典民謡保存会、かりゆしかつちゃん&マッキー、琉音、それぞれの団体が各日ステージにて民謡ショーやエイサー、琉舞でそれぞれの沖縄伝統芸能を披露しました。

お客様もリズムに合わせて手拍子でリズムをとリ、ノリノリでカチャーシーや手踊りをして楽しむ姿も見られ沖縄芸能をより身近に楽しんでいただき、会場は大いに盛り上がりました。



ステージを見ていたお客様は「沖縄芸能って元気が出ていいですね!沖縄に行きたくなりました!」、また宮古島出身のおおあちゃん(港区に住んでいるのでこのフェアが成功してもらいたくて買

今後も古典が基本であり、大濱安伴先生の技術を確実に正しく伝えることが大切、「忍耐、継続、努力を信条に取り組みたい」と語り、「安伴先生もポレポレポレ(おりおり)おいしいねと笑顔で語りました。

最後に奥様やご家族に対して、「芸をやっていると、家族を泣かすこともあったと思うが本当に感謝している」とカウンターの奥様の顔を優しく見つめてました。 聞き手 仲宗根昇

愛知エイサー協議会 東北遠征 & 豊田エイサー祭り 八月二十三日開催

愛知エイサー協議会(中井卓磨会長)は、毎年恒例となった四回目の東北遠征を六月五日金曜日の夜から八日未明までの弾丸ツアーで実施し、日頃のチャリティー活動で集めた義援金を持って岩手県大槌町、陸前高田市などを訪れ児童施設への寄贈や仮設商店街でエイサーの演舞や琉球体験などをおこないました。

当初は慰問というスタンスでしたが、地元の方々とふれあひから、いつしか楽しい場所行きたい場所になりました。

二〇名の参加者は、東北との絆と感謝を胸に、また来年もと帰路につきました。

沖縄の風景 65 平和の礎



平和の礎 沖縄戦終結五〇年の節目を記念して一九九五年六月三日の慰霊の日(に)建てられた「平和の礎」。

敵も味方も、国籍も関係なく犠牲になられた国内外の二十万人余の人々に追悼の意を表し、御霊を慰めるとともに、今日(に)平和を享受できる幸せと平和の尊さを再確認し、世界の恒久平和を祈念する施設です。

余りに辛い記憶から建設から二十年目にしてやっとの想いで、この地に訪れる方もいるそうです。

戦後七十年、二度と戦を起さぬよう、御万人の刻まれた名に誓いたいと思います。

《沖縄の風景 大募集中》

あなたの心に残っている沖縄の風景を、「投稿ください。このコーナーで紹介いたします。

い物しにきたさーという嬉しい意見を聞き取りすることができました。

二十三日(土)には開催記念レシーが行われ、沖縄県の商工労働部 産業振興統括監 金良実様、本部町長 高良文雄様、沖縄県酒造組合 会長 玉那覇美佐子様、県人会会長 仲宗根昇、イオン側からは会長の梅本和典様、東海長野カンパニー支社長 辻晴芳様がステージに上られ、皆様を代表し梅本会長、金良実様、高良文雄様から、挨拶がありました。



イベント会場は屋外のガーデンコート特設ステージ以外にも店内一階センターコートでは沖縄の海の生物を展示した沖縄アクアリウムや貝殻を使った沖縄文化・自然体感ワークショップが行われ、こちらもお客様連れのご家族に大人

気でした。また、沖縄物産の販売コーナーでは沖縄のマンゴーや黒糖などの特産品を使ったアイツや本部町の特産品アセローラのジュースなどの販売があり、ジュースを实际に購入して飲んでみました。アセローラの爽やかな酸味とアカバナを連想させるような鮮やかな色で目にも楽しくさっぱりとして飲みやすく本部町の味を感じることができました。

そして、こちらも三六回目を迎えた恒例の「豊田沖縄ふれあいエイサー祭り」が八月二三日(日)に豊田スタジアム東イベント広場にて開催されます。

エイサーの迫力を肌で感じながら、チムドン(チム)を体感してください。

入場無料。スペシャルゲストに石垣島出身の「さげやま商店」を迎え、更にヒートアップ。ぜひお越しください。

ふるさと全国県人会祭り 九月二十三日 開催

東海地方を中心に活動する、北海道から沖縄までの全国の県人会が名古屋久屋大通公園に集結して、ふるさとの特産物を売りふるさとを盛り上げる、全国ふるさと県人会祭りが九月十二、十三日の土日開催されます。

入場は無料。愛知沖縄県人会も今年はずづづを開設して、沖縄の観光PR、沖縄そばや沖縄ドリンク、沖縄物産、沖縄風土など取り揃えて元気いっばいに開催します。ブース前はいつの間にか沖縄民謡ライブが繰り広げられます。是非お越しください。

司法書士事務所 ひらら 司法書士 平良一器(たいらかずき) 愛知県日進市赤池2-607 0112 & 2A TEL:052-680-8978

沖縄県物産公社 名古屋わしたショップ 松川哲雄民謡研究所 宮古民謡保存会 名古屋支部

琉球民謡総合 沖縄・八重山・宮古 松川哲雄民謡研究所 宮古民謡保存会 名古屋支部

Let's エイサーエクササイズ 港川繁 琉球民謡研究所 豊田市鷺鳴町上高根 37-8 0565-27-7575

琉球民謡協会 浦添支部 上原政彦研究所 政弦会

第2の故郷 名古屋の観光を ふるさと沖縄でPRしましょう。